



2023年9月28日

各位

会社名 シキボウ株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 尻家 正博
(コート番号 3109 東証プライム)
問合せ先 執行役員
コーポレート部門長 伊丹 秀典
(TEL 06-6268-5421)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期（累計）連結業績予想値の修正 (2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	700	550	300	25.89
今回修正予想(B)	19,000	500	450	300	25.88
増減額(B-A)	—	△200	△100	—	—
増減率(%)	—	△28.6%	△18.2%	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	18,500	580	586	767	66.25

2. 2024年3月期通期連結業績予想値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,000	1,600	1,300	700	60.40
今回修正予想(B)	39,000	1,300	1,100	800	69.01
増減額(B-A)	—	△300	△200	100	—
増減率(%)	—	△18.8%	△15.4%	14.3%	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	37,893	1,217	1,125	1,568	135.31

3. 業績予想の修正の理由

(1) 2024年3月期第2四半期（累計）連結業績予想値の修正について

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、景気が緩やかに回復している中、売上高は概ね予想どおり推移しておりますが、営業利益、経常利益については前回予想を下回る見込みとなり

ました。

上記の主要因は、繊維セグメントにおける製造コスト上昇の継続及び価格転嫁の遅れによるものです。中でもユニフォーム事業については、製造コストの削減に努めているものの、原材料等の価格高騰に加え、円安の影響により、調達価格が上昇し、販売価格への転嫁も追いついていない状況となっております。

加えて、産業材セグメントにおいては、化成品事業の食品分野における原材料価格の高騰等による製造コストの上昇、複合材料事業において予定していた航空機部材等の受注に遅れが生じたことも要因となっております。

上記のような状況により、当初の予想値を修正いたします。

(2) 2024年3月期通期連結業績予想値の修正について

通期の連結業績予想につきましては、2024年3月期第2四半期（累計）連結業績予想値が上記のような状況であったこと、製造コスト上昇の継続及び価格転嫁の遅れによる影響が懸念されることから、営業利益、経常利益については、前回予想を下回る見込みとなりました。

しかしながら、通期の親会社株主に帰属する当期純利益については、前回予想を上回ることとなりました。主要因は、本日、別途公表いたしております、連結子会社である株式会社シキボウサービスの保険代理店業務の譲渡について、特別利益を300百万円計上する見込みとなったことによるものであります。

(注) 業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上

(ご参考) セグメントごとの連結業績予想は以下のとおりであります。

(2024年3月期第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	報告セグメント			消去及び全社	合計
	繊維	産業材	不動産・サービス		
売上高	9,900	6,400	3,000	△300	19,000
営業利益	△300	200	1,000	△400	500
経常利益					450
親会社株主に帰属する四半期純利益					300

(2024年3月期)

(単位：百万円)

	報告セグメント			消去及び全社	合計
	繊維	産業材	不動産・サービス		
売上高	20,300	13,400	5,900	△600	39,000
営業利益	△300	450	1,950	△800	1,300
経常利益					1,100
親会社株主に 帰属する 当期純利益					800